車型	女宣	巨类中组	当中田	<b>=</b>										
			<b>[測定調書</b> 水道管路維持管理業務											
		事業名称 三年度		)(R2)年度	<del>'</del>		部				課		:水道保全調	=======================================
		とか関係 との関係									R4		. 小坦怀土时	7
女叩	' <b>'</b>	うとの関係	72	本目標		<mark>  攻    </mark>		音を守り音~	R3		R4			
総合計画体系			<u> </u>		<u> </u>									
1 東致東娄の畑			.,,	行計画名		<i>y</i> ,								
1. 事		事業の概		Lon Kaka -arre		44.14		I Ion	<u>,                                    </u>				AR I Instel	÷ -177 [ 7]-
		重類 削間	<u> </u>	可部管理		特性	年度	内部 ~	事務		区分		一般内部管	理事務 年度まで
	_		枚方市水道	事業給水条	≦例•計量	 法	十戊							十茂よく
	107 -	助金名称	K/3 11-71/2	· + /	(), pi =	.12				サンセット			~	
		属機関名称												
			メインタ	ーゲット	水道を	利用している	市民							
	車者	<b>美対象</b>	サブタ-	ーゲット	水道を	利用している	事業者							
·	ザス	长列家	ターゲットが	が対える課題	水道等	路の老朽化や	で抽雲笙の	災宝発生の	影響による	き 終 破 揖 に ん	坐う紙水 やっ	水濁りの影響	駆を受ける	
			<i>y</i> / <i>y</i> / <i>y</i>		7八旦日.		一位及守少	<u> </u>	<del>か</del> にかる!	日 111(12)(12)	T/191/1 <b>\</b> \ /	1、1五 フ・ノ 京ノ 『	雪と又いる。	
			ターゲットが	が抱える課題	<u> </u>									
b	かざ	ず姿、												
		べき姿	適切な水道管路の維持管理が行われ、安心・安全な水道水が安定供給されている状態。											
(誄廷		解決した状態)												
	•	<u>.</u> .,	<ul><li>水道等敗の</li></ul>	の維持補修	(亚日夜	問• 十曜 • 休	日の宿日間		 今ま。)					
			・水道管路の維持補修。(平日夜間・土曜・休日の宿日直(簡易修繕含む)業務を委託) ・赤水・出水不良の解消及び消火用水確保のための配水管等の改良工事の実施。 ・水道管路の水圧及び水質確保のための調査、排水作業。											
:	事為	<b></b> 模概要	・水道管路の ・消火栓の機		水質確保	のための調査	至、排水作	<b>業</b> 。						
					期等によ	る取替業務	委託。							
			・水道メータ	一に係る出	入庫等の	管理業務委	託。							
2. 🏻	ジ	ックモデル	及び指標語	 设定										
				アウト					プット				プット	
				(活動	<u> </u>		(活動結果)					(	動)	
_,		4 · · ·												
L)	ンツ	クモデル					水道管路が適正に維持管理されている。				必要な保守点検等を実施する。			
							1772   PHW 2511 ( - 1/41 )   1712 ( 1 0 0 )							
				アウト					プット				プット	
1				(活動	<u> </u>			(古朝	結果)			(沽	動)	
							有効水量の				漏水修繕饋	公司		
	ł	指標説明					【算出式:	有効水量/総	記水量×1	00]	州八吟哈區	희/기		
指  指標種類				Г	単位		<u> </u> 		単位	%			単位	<b></b>
								『することが』	良いとされる	指標			良いとされる	指標
指標設定	指標		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
定	標数	目標(見込み)					100	100	100	100	50	50	50	50
	値						100				50			
		達成度						10	00%	1		10	00%	<u> </u>

分析

有効水量の向上率が上がっていると考える。 漏水件数が減少していると考える。

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	20.64
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

#### 4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率			
		正職員、再任用、任期付	147,147	144,730	160,059					
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0					
ᄺᆕ	件費	特別職非常勤	_	_	0					
歳出	費	附属機関委員	_	_	0					
ш		人件費計	147,147	144,730	160,059					
	物件	·費計	197,067	217,685	263,385	306,987	86%			
		歳出計	344,214	362,415	423,444					
	国庫	支出金	0	0	0	0				
	府支	出金	0	0	0	0				
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0				
入	市債		0	0	0	0				
	その	他	0	235	6,168	0				
		歳入計	0	235	6,168	0				
		一般財源	344,214	362,180	257,217	306,987				

## 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>繁忙期や漏水発生の重複時には効率的で効果的な業務運営を実施する。

## 6. 今後の方向性

区分 現状維持

**ラはい** 引き続き、直営と委託の併用で水道管路の維持補修を行う。

事系	多事業実績	測定調書	<u> </u>											
事	務事業名称	漏水調査事業												
	測定年度	2020 (R2) 年度				部 上下水道部				<b>課</b> 上水道保全課				
市長	公約との関係	所信表明			政運営方針	+ R2 R3				R4				
			5目標		自然と共生し									
総	合計画体系		5目標	26.	.安全で良好	な生活環境	色が確保され	たまち						
1 📑	事務事業の概		計画名											
1.	● 份争未の(城) 種類		ナービス		 特性		非選択	 l的事業		区分		非選択的事	直終重業	
	事業期間	, , , , ,	2008 (H20)	年度	1417	年度	7FÆ™	(P) F A				7FÆ17(H] =	年度まで	
		決裁		1 22		: 1:~	<u> </u>					<u> </u>	1 0001	
関係	系補助金名称								サンセット			~		
関係	附属機関名称									•				
		メインターゲット 軌道横断管路等の漏水事故が発生した場合に、交通網の遮断や二次災害、断水等の影響を受ける市民											市民	
	事業対象	サブターゲ			新管路等の源				例の遮断や	二次災害、医	断水等の影響	響を受ける	事業者	
		ターゲットが抱	える課題	交通網0	の遮断や二次	<b>以害、断力</b>	く等の影響を	を受ける。						
		ターゲットが抱	ターゲットが抱える課題											
,	<u></u> めざす姿、													
đ		定点監視型の 断や二次災害				kが早期発 <sub>。</sub>	見されること	で、安心・安	全な水道を	水が安定供給	給されている	らとともに、ダ	で通網の遮	
	事業概要	・地下漏水が多 工事施工前に ・軌道下横断行 ことで継続的な	後繕する。 管路では、漏	帚水事故	なが発生する	と二次災害	の影響が大							
2. ⊏	1ジックモデル	及び指標設力												
			アウトカ (活動効!					·プット I結果)				プット ·動)		
			(治期別	<del>天</del> )			(冶製	柘朱/			()占	<u>判</u> )		
<b>D</b> ;	ジックモデル					漏水が早期発見される。				定点監視型の漏水調査機で常時監視を行う。				
			アウトカ (活動効					·プット I結果)				プット ·動)		
	指標説明					漏水調査で	で発見された	-漏水の修繕	善	漏水調査係	牛数			
		W/4.			第 <i>位</i> 9/2							<i>\</i>		
指	指標種類			単位		té 加	することが	単位 臭いとされる	% 指煙	漏刀	っすることが」	単位	<u> </u>	
標		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
標設定	指 標 目標					100	100	100	100	50	50	50	50	
定	数 (見込み)					100	100	100	100	50	50	50	50	
	値 実績					100				50				
	達成度						10	00%			10	00%		
	分析					修繕率が増加していると考える。				漏水件数が減少していると考える。				
			アウトカ			アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
ロジックモデル②						漏水があれば舗装本復旧工事施工前に修 繕できる。				給水管、配水管等の漏水調査を行う。				
			アウトカ (活動効					・プット  結果)				プット :動)		
垢	指標説明					漏水調査で発見された漏水の修繕率				漏水調査件数				
標	+ヒ.4.本.1.4. 坐.7			単位		1341	1十フェー バ・	単位	% ₩	٦. كــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	・ ナフェー バ・	単位	<b>箇所</b>	
設	指標種類	R2	R3	R4	R5	增加 R2	「することが」 <b>R3</b>	良いとされる R4	指標 <b>R5</b>	减少 <b>R2</b>	・することが』 <b>R3</b>	えいとされる R4	)指標 R5	
指標設定②	指標(見込み)					100	100	100	100	450	450	450	450	
	値 実績					100				450				
	達成度						10	00%		<u></u>	10	00%		
	分析					修繕率が地	<u>ーーー</u> 曽加している	_ <del></del> と考える。		漏水件数点	<u></u> バ減少してV	ると考える	0	
						修繕率が増加していると考える。				漏水件数が減少していると考える。				

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.06
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

### 4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			7111 521-76-1-010	(113/			
			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,670	6,093	8,454		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
墲	件	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	1,670	6,093	8,454		
	物件	費計	0	0	325	480	68%
		歳出計	1,670	6,093	8,779		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
一般財源			1,670	6,093	325	480	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>2次災害の影響が大きい重要管路の漏水調査の拡充を図り、軌道下横断管路に加え、幹線道路横断管路についても順次漏水調査を実施する。

## 6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 引き続き、重要管路の漏水調査を行う。

事務	务:	事業実績	<b>測定調</b>	書										
事	務	事業名称	上水道保全	課運営事務	务									
	測	定年度	2020	(R2)年度			部	-	上下水道部	部	課	上	水道保全調	7E
市長	公	約との関係	所信表明 市政運営				R2		R3		R4			
				本目標		9.施策体系外								
総	総合計画体系			策目標	Ć	99.施策体系外								
a 뒴	<del>-</del> 7/	7中米の畑		行計画名										
1. 寻		事業の概		可部管理				<b>庄</b>	 内事務		区分		主 底務的内部 <sup>6</sup>	<b>学</b> 理 重 教
種類 事業期間			P:	司司任		1寸1土	年度		り争伤		<u> </u>	),	にならしいしょうしょ	年度まで
			決裁			<u> </u>	一一人							一及みく
		助金名称	V 794							サンセット			~	
		属機関名称								,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
N (%)	V P1 J		メインタ	ーゲット	課の暗	 # 昌								
	重:	業対象		 _ゲット	INC V 7 4B	w A								
	7	<b>本/</b> ] <b>》</b>			百 正答す	事務の円滑な執	行が必要	<b>町である</b>						
						デクカック  J1月/よ 刊	们加少多	ξ (α)'J <sub>0</sub>						
			ターゲットが	抱える課題	直									
		ず姿、			•									
(課題	める 質力	がき姿 解決した状	所管事務が	所管事務が円滑に執行されている状態。										
		態)												
	事	業概要	課の運営業	務										
2 [	コジ	ックモデル	及び指標詞	 少定										
				アウト	カム			アウト	プット			イン	プット	
			(活動効果)				(活動結果)					-	動)	
	ジッ	クモデル												
				アウト (活動					プット				プット 動)	
				(/白 對	<u> </u>			(/白男	<u> 結果)</u>			(/白	<u> 判 /</u>	
		指標説明												
					単位				単位				単位	
指		指標種類			千匹				于江				平匹	
指標設定			R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
設定	標 指設 標 数	目標												
~		(見込み) 実績												
		-												
		足以及												
		分析												
		/J 1/1												

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	2.90
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.37
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

#### 4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	24,667	37,926	22,726		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	239	0	633		
墲	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	24,906	37,926	23,359		
	物件		6,494	15,320	33,223	39,540	84%
		歳出計	31,400	53,246	56,582		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	3,674	0	
		歳入計	0	0	3,674	0	
		一般財源	31,400	53,246	29,549	39,540	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>引き続き、課の運営事務を執行していく。

## 6. 今後の方向性

区分 現状維持

**今後の** 課の運営事務の効率化を目指す。